

# ハローワーク上田 業務月報

(平成23年9月分)

上田公共職業安定所

TEL 0268(23)8609

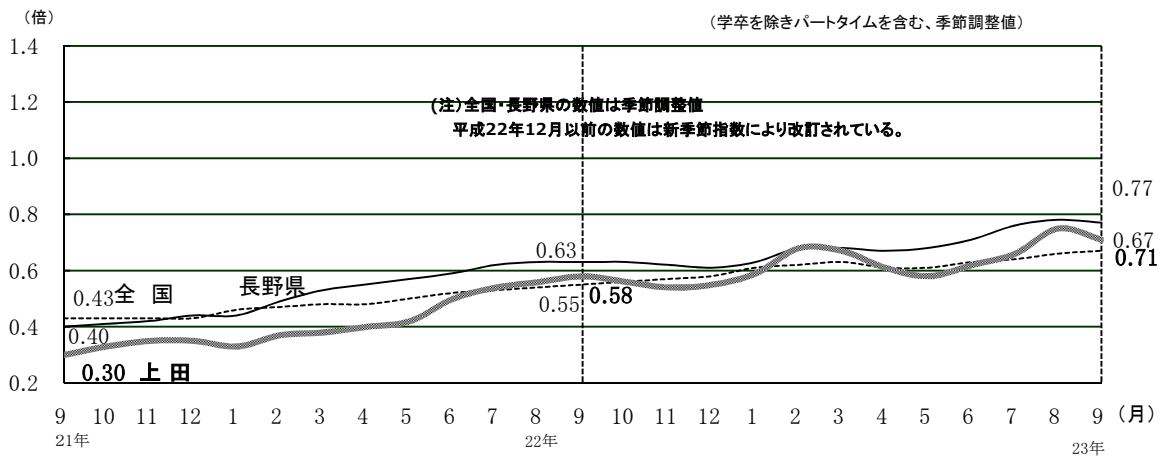
・前月0.75倍となった求人倍率は、新規求人が前月比25.3%減となったことなどにより0.04ポイント下げ0.71倍となった。要因として飲食店、小売店からの新規求人が減少したほか、円高の影響による製造業での減少が考えられる。  
 ・一方求職者数は新規求職者数、月間有効求職者数ともに減少しており、円高が雇用に及ぼす影響はわずかなものと思われる。

## 1 求人・求職の状況

### ① 月間有効求人倍率の推移

新規求人数が前年を上回ったもの前月比で減少したことにより、前月を0.04ポイント下回る結果となった。

前月を上回る求人倍率で推移し、前月は平成20年11月以来の高水準となっていた。



	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
最近年	0.56	0.54	0.55	0.59	0.68	0.67	0.61	0.58	0.62	0.66	0.75	0.71
前年	0.33	0.35	0.35	0.33	0.37	0.38	0.40	0.42	0.50	0.54	0.56	0.58

### ② 地域別有効求人倍率

当所管内は前年を上回る0.71倍となったが、県内では唯一前月を下回る(前月比0.04ポイント減)結果となった。

地域別では、前月に続き東信の0.91倍(前月比±0ポイント)が最高値となっている。

[学卒除きパート含む実数値]

安定所別 区分	北信(0.89)		東信(0.91)		中信(0.77)			南信(0.74)		
	長野・篠ノ井・須坂	飯山	上田	佐久	松本	木曾	大町	飯田	伊那	諏訪
全数	0.89	0.88	0.71	1.14	0.78	0.73	0.72	0.68	0.72	0.81
前年比 (ポイント)	(0.19)	(0.08)	(0.13)	(0.44)	(0.08)	(0.05)	(▲0.04)	(0.07)	(0.09)	(0.16)
うち常用	0.83	0.74	0.61	0.92	0.71	0.67	0.59	0.60	0.57	0.73
前年比 (ポイント)	(0.19)	(0.05)	(0.09)	(0.28)	(0.06)	(0.04)	(0.09)	(0.02)	(0.02)	(0.13)

\*地域名の( )内は地域別有効求人倍率(全数)。長野・篠ノ井・須坂、小諸・佐久、岡谷・諏訪は地域として

まとめた数値を表章しています。

(注)平成19年2月分より表章内容を変更しています。

### ③ 新規求人数の推移

4月以降増加傾向にあった新規求人は、前月を25.3%下回り、前年とほぼ同数となった。8月にあった新規オープンによる飲食店、小売店の大量求人が無かったことや、目立った情報は無いが円高の影響が少なからずあると思われる。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全 数 (前年比)	1,123 (53.0)	1,029 (▲0.6)	915 (▲1.9)	983 (21.5)	1,300 (66.7)	1,395 (58.7)	1,230 (22.1)	1,097 (8.5)	1,109 (12.5)	1,294 (9.5)	1,253 (12.2)	1,509 (44.3)	1,127 (0.4)
うち常用 (前年比)	606 (67.4)	506 (3.5)	445 (2.3)	516 (17.3)	587 (29.6)	568 (20.3)	664 (16.5)	606 (8.8)	500 (▲6.0)	636 (▲4.9)	621 (17.6)	660 (30.4)	542 (▲10.6)
うちパート (前年比)	439 (30.7)	456 (3.4)	353 (▲16.5)	390 (28.3)	653 (113.4)	776 (102.1)	529 (36.0)	425 (2.7)	543 (24.5)	530 (21.6)	480 (▲6.8)	691 (49.9)	467 (6.4)
常用のうち正社員 (前年比)	349 (59.4)	308 (2.7)	267 (▲8.6)	322 (31.4)	384 (49.4)	348 (34.4)	393 (44.5)	391 (27.8)	287 (3.6)	335 (▲5.4)	343 (8.9)	357 (42.2)	368 (5.4)
全数に占める 正社員の割合	31.1	29.9	29.2	32.8	29.5	24.9	32.0	35.6	25.9	25.9	27.4	23.7	32.7

※ うち常用にはパートは含まれない。

### ④ 産業別新規求人の状況

製造業で前年を12.5%、前月を24.7%それぞれ下回った。前年比では常用の食糧品製造で47.9%、電気機械器具製造で84.9%、前月比ではパートの食料品製造で56.4%電気機械器具製造で90.2%とそれぞれ下回った。

このほか、卸売業・小売業、宿泊・飲食サービス業、労働者派遣業での減少が目立っている。

産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)	産 業 別	新規求人数 (人)	前年比 (%)
全 数	1,127 (467)	0.4 (6.4)	情 報 通 信 業	15 (9)	0.0 (12.5)
建 設 業	63 (7)	12.5 (16.7)	運 輸 業・郵 便 業	70 (22)	16.7 (▲8.3)
製 造 業	189 (42)	▲12.5 (▲4.5)	卸 売 業・小 売 業	124 (79)	▲28.3 (▲26.2)
食 料 品・た ば こ	49 (24)	▲21.0 (71.4)	金 融 業・保 険 業 ・ 不 動 産 業	42 (2)	121.1 (100.0)
パ ル プ・印 刷	5 (0)	0.0 (▲100.0)	宿 泊 業 ・ 飲 食 サービス 業	123 (92)	▲19.6 (▲17.1)
プ ラ ス チ ッ ク	11 (3)	22.2 (200.0)	飲 食 店	76 (64)	▲24.8 (▲14.7)
金 属 製 品	17 (5)	41.7 (25.0)	生 活 関 連 サービス 業・ 娯 楽 業	82 (46)	86.4 (170.6)
は ん 用 機 械 器 具	19 (1)	▲9.5 (▲80.0)	洗 濯・理 容 ・ 美 容・浴 場 業	25 (11)	▲19.4 (10.0)
生 産 用 機 械 器 具	13 (1)	▲27.8 (0.0)	教 育、学 習 支 援 業	35 (21)	66.7 (200.0)
業 務 用 機 械 器 具	11 (0)	120.0 (▲100.0)	医 療・福 祉	145 (54)	10.7 (17.4)
電 子 部 品 デ バ イ ス	21 (0)	▲4.5 (▲100.0)	社 会 保 険・社 会 福 祉・介 護 事 業	58 (35)	28.9 (59.1)
電 気 機 械 器 具	9 (4)	▲77.5 (▲42.9)	サ ー ビ ス 業(他 に 分 類 さ れ な い も の)	191 (71)	▲3.0 (54.3)
情 報 通 信 機 械 器 具	4 (0)	0.0 (▲100.0)	そ の 他 の 産 業	48 (22)	26.3 (0.0)
輸 送 用 機 械 器 具	16 (0)	(220.0)			

( )はパートで内数

## ⑤ 新規求職者の推移

4月以降減少傾向が続く中、一時的に8月は前月を上回ったが再び減少している。円高により企業の業績にも影響が出ていると思われるが、雇用環境にまで及ぶ状況ではないと思われる。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全 数	1,016	1,033	1,025	781	1,170	1,172	1,176	1,422	1,048	978	851	941	920
前年比	▲ 10.5	▲ 13.3	7.0	▲ 11.8	▲ 5.4	7.1	▲ 5.5	▲ 4.1	▲ 2.4	▲ 8.6	▲ 15.0	▲ 8.3	▲ 9.4
うち常用	680	708	663	493	756	828	816	930	674	664	582	649	631
前年比	▲ 11.8	▲ 12.3	0.8	▲ 19.2	▲ 8.4	11.0	▲ 2.3	▲ 0.4	2.3	▲ 6.5	▲ 17.9	▲ 7.0	▲ 7.2
うちパート	336	324	336	217	375	336	353	487	370	312	269	291	287
前年比	▲ 7.4	▲ 15.2	23.1	3.3	1.6	▲ 2.9	▲ 13.5	▲ 11.0	▲ 10.6	▲ 13.3	▲ 7.9	▲ 11.0	▲ 14.6

※ うち常用にはパートは含まれない。

## ⑥ 新規常用求職者の態様別状況

5月以降減少傾向にあったものが前月増加となったが、再び減少し前月を2.8%下回った。しかし、在職者及び自己都合離職者が増加しており、家庭環境の変化、自己のスキルアップといった理由が多くみられる。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
求 職 者	680	708	663	493	756	828	816	930	674	664	582	649	631
(前年比)	(▲11.8)	(▲12.3)	(0.8)	(▲19.2)	(▲8.4)	(11.0)	(▲2.3)	(▲0.4)	(2.3)	(▲6.5)	(▲17.9)	(▲7.0)	(▲7.2)
在 職 者	178	137	152	119	175	215	165	143	144	174	135	144	162
(前年比)	(1.1)	(▲5.5)	(34.5)	(2.6)	(▲10.7)	(24.3)	(▲12.2)	(▲19.2)	(6.7)	(4.2)	(▲15.6)	(▲26.9)	(▲9.0)
離 職 者	421	459	410	286	454	389	448	548	398	363	343	378	348
(前年比)	(▲18.4)	(▲21.5)	(▲17.5)	(▲36.2)	(▲17.5)	(▲19.6)	(▲15.5)	(▲13.4)	(▲11.4)	(▲20.7)	(▲28.1)	(▲10.2)	(▲17.3)
定 年	17	21	14	11	13	14	11	19	11	10	11	8	5
(前年比)	(0.0)	(▲32.3)	(0.0)	(▲8.3)	(▲23.5)	(▲39.1)	(▲38.9)	(▲61.2)	(▲54.2)	(▲16.7)	(▲31.3)	(▲46.7)	(▲70.6)
事 業 主 都 合	180	162	172	104	149	142	168	219	124	120	131	133	90
(前年比)	(▲24.4)	(▲41.1)	(▲34.8)	(▲51.2)	(▲38.2)	(▲31.4)	(▲28.8)	(▲12.4)	(▲30.7)	(▲31.0)	(▲36.1)	(▲6.3)	(▲50.0)
自己都合	209	262	212	154	276	216	251	296	244	216	188	217	232
(前年比)	(▲14.3)	(2.3)	(6.5)	(▲24.5)	(0.7)	(▲8.1)	(1.6)	(▲3.6)	(6.6)	(▲11.1)	(▲20.7)	(▲12.1)	(11.0)
無 業 者	81	112	101	88	127	224	203	239	132	127	104	127	121
(前年比)	(2.5)	(45.5)	(110.4)	(91.3)	(60.8)	(151.7)	(73.5)	(92.7)	(76.0)	(49.4)	(44.4)	(58.8)	(49.4)

※ パートタイムを除く常用

※ 離職者は、「前職雇用者」と「前職自営、その他」(表中では省略)に分けられる。

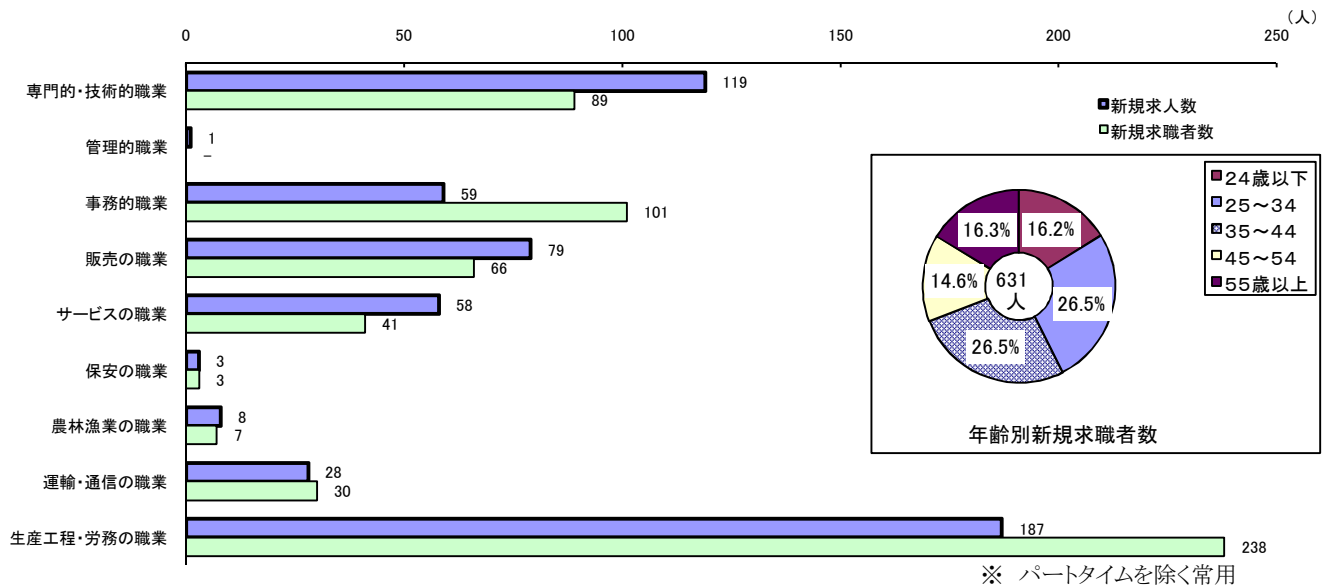
「前職雇用者」は、離職理由別に「定年」「事業主都合」「自己都合」「不明」(表中では省略)に区分される。

このため内訳の計と離職者数欄の数値は一致しない。

※ 無業者とは、家事、育児等従事者及び離職後1年を超えて求職活動をしていない者をいう。

## ⑦ 職業別新規求人・求職及び年齢別新規求職の状況

年齢別の新規求職者数は24歳以下で4.6ポイントの減少。一方35～44歳では5.5ポイントの増加が目立っている。  
 職種別では、事務職の前月比50.8%の大幅な減少となっている。



## ⑧ 月間有効求人・求職の推移

月間有効求人数は前年を上回ったが、常用、パートとも新規求人が減少したことから前月を6.7%下回っている。月間有効求職者数は、引き続き減少傾向にある。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月間有効求人数	2,741	2,612	2,510	2,429	2,681	3,222	3,349	3,109	2,886	3,086	3,133	3,385	3,157
前年比	44.4	27.9	21.5	28.0	50.1	65.9	56.1	38.9	27.0	18.7	17.1	25.1	15.2
月間有効求職者数	4,725	4,675	4,607	4,393	4,563	4,718	4,979	5,137	5,002	4,945	4,721	4,534	4,442
前年比	▲24.3	▲24.2	▲22.2	▲19.4	▲15.7	▲10.8	▲11.5	▲8.6	▲7.9	▲5.8	▲5.1	▲7.0	▲6.0

※ パートタイムを含む全数

## 2 就職の状況

増加傾向にあった就職者数は前月比4.2%の減少となっている。パートでは前月比16.2%増加しているが、常用の前月比17.5%減が影響している。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全数	365	328	350	262	271	326	549	419	342	385	394	433	415
前年比	▲2.7	▲14.6	▲14.6	▲17.1	▲6.6	11.3	25.1	8.0	▲3.4	0.3	4.0	28.5	13.7
うち常用	194	173	182	129	125	162	310	232	198	222	208	252	208
前年比	1.6	▲17.6	▲1.6	▲10.4	▲10.7	▲2.4	24.5	▲2.5	▲2.5	▲3.5	5.6	44.0	7.2
うちパート	158	137	152	100	126	153	226	176	129	142	156	154	179
前年比	4.6	▲6.8	▲28.0	▲33.8	▲0.8	33.0	26.3	29.4	▲10.4	1.4	0.0	8.5	13.3

※ うち常用にはパートは含まれない

### 3 人員整理の状況

円高の影響が懸念されているが、大きな人員整理はなく、事業主都合による離職も大幅に減少している。

#### ① 10人以上の人員整理の状況

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0
整理人員	32	0	0	0	0	10	54	0	0	26	10	0	0

#### ② 事業主都合による離職の推移 (雇用保険被保険者資格喪失データ)

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	64	75	50	51	56	35	91	205	59	91	66	58	18
前年比	▲28.9	▲21.1	▲70.9	▲57.9	▲29.1	▲28.6	▲24.2	66.7	▲11.9	75.0	▲50.4	5.5	▲71.9

※ 特例被保険者を除く

### 4 雇用保険適用事業所・被保険者・受給者実人員の状況

適用事業所数の減少は、被保険者0人の状態が続いている事業所のみなし廃止処理によるものと思われる。資格喪失数が前月比23.1%減、受給資格者実人員も減少傾向にあり、引き続き落ち着いた状況となっている。

年月	22年 9月	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
事業所数	月末現在	3,312	3,309	3,308	3,302	3,303	3,307	3,313	3,302	3,305	3,312	3,312	3,320	3,294
	前年比	▲0.5	▲0.6	▲0.5	▲0.7	▲0.7	▲0.5	▲0.5	▲0.7	▲0.5	▲0.3	▲0.4	▲0.1	▲0.5
被保険者数	資格取得数	765	651	807	659	720	618	732	1,827	1,051	675	766	703	599
	資格喪失数	632	724	561	590	784	593	741	1,581	657	668	662	735	565
	月末現在	55,555	55,589	55,878	55,948	55,887	55,904	55,898	56,132	56,565	56,543	56,640	56,609	56,648
	前年比	2.8	2.6	4.1	4.0	4.2	3.9	3.8	3.7	3.5	2.8	2.8	2.2	2.0
受給者実人員	基本手当受給者数	1,177	1,116	1,083	1,022	959	899	899	968	1,025	1,109	1,101	1,105	1,040
	前年比	▲46.8	▲44.7	▲39.3	▲39.8	▲41.3	▲38.0	▲35.2	▲27.2	▲10.6	▲16.5	▲12.8	▲12.2	▲11.6